

明治大学レインボーサポートセンター
活動報告書
(2023 年度)



レインボーサポートセンター

目次

0	巻頭言	
1	レインボーサポートセンターについて	1
2	活動	
(1)	個別相談利用者データ	3
(2)	ラウンジ利用者データ	4
(3)	啓発活動	5
(4)	その他	7
3	次年度に向けて	8
4	レインボーサポートセンター運営委員会委員・センター員等	9
5	レインボーサポートセンター運営委員会開催報告	10
6	資料	
(1)	明治大学レインボーサポートセンター規程	11

0 巻頭言

レインボーサポートセンター長

浜本牧子

(総合政策担当副学長、農学部専任教授)

日頃よりレインボーサポートセンターの活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。このたび、2023年度のセンターの活動を振り返り、その成果と今後の課題を共有することを目的として、活動報告書を作成いたしましたので、ご一読いただければ幸いです。

2023年度は、多様性を包摂するキャンパスの実現に向けて、当センターの活動の柱となっている「相談・助言」および「啓発」に力を入れて取り組みました。個別相談については、相談者の実数は前年度（2022年度）に比べて微増でしたが、相談の延べ件数は1.4倍に増加しました。このことは、一定数の学生が繰り返し当センターの個別相談を利用していることを示しており、学生が安心して相談に来られる体制が整いつつあることの表れと考えております。

啓発については、生田キャンパスで初めて図書展示やリーフレット配布等の周知活動を行いました。また、学生、教職員を対象としたオンラインセミナーを4回開催し、多様性と包摂性の重要性について理解を深める機会を提供しました。

当センターが設置されてから4年が経過し、「相談・助言」および「啓発」については一定の成果が得られていると考えています。しかし、外国語での対応の整備や部署間の連携、啓発活動に対する効果検証など、課題も多く残っています。

当センターがこれまで様々な取り組みを進めてこられましたのは、ひとえに皆様のご理解とご協力の賜物です。今後とも、当センターは多様性を包摂するキャンパスの実現に向けた取り組みを推進して参ります。引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1 レインボーサポートセンターについて

<概要>

レインボーサポートセンターは、明治大学のすべての学生が性の在り方にかかわらず、適正に教育研究等の活動を行うことのできる環境整備を推進するとともに、あらゆる多様性を尊重できる価値観を有する人材の育成に資することを目的として設置されたセンターであり、学生生活の中で性の多様性に関する困りごとや悩みを抱えている学生や、性の多様性に関心のある全ての人々が利用できる安全・安心が守られることに十分配慮した場所です。

<設置の経緯>

明治大学は、建学の精神「権利自由・独立自治」及び「ダイバーシティ&インクルージョン宣言」に基づき、学内におけるすべての教育研究活動が、人権尊重の精神の下に、あらゆる多様性を受容し、差別や偏見による人権侵害が生じることのないよう運営の推進を図っています。この理念を踏まえ、2019年12月に「多様な性に配慮した教育研究のあり方に係る基本方針」を定め、この方針の実現方策としてレインボーサポートセンターが設置されました。

<取り組み>

●個別相談：

学生生活の中で抱えている性の多様性に関する困りごとや悩み等の相談に、守秘義務を負った専門スタッフが、プライバシーを厳守して対応しています。授業や窓口等における配慮について、学生が希望する場合は、本人の了解を得た上で、必要に応じて学内の適切な部署と連携を図っています。

●ラウンジ運営

利用者同士や専門スタッフとの会話や情報交換が行える場所、ワークショップ等のイベント開催等の場所として運営しています。

●啓発図書

性の多様性に関する図書、DVD等を豊富に取り揃えています。各キャンパスの図書館に所蔵されていない図書も所蔵しており、貸し出しも行っています。

●啓発イベント

性の多様性に関するセミナーや研修会等を実施し、講師との質疑応答、参加者同士の意見交換等を通じて啓発を図っています。

※センター利用案内等の詳細は、「明治大学レインボーサポートセンター」ホームページをご覧ください。

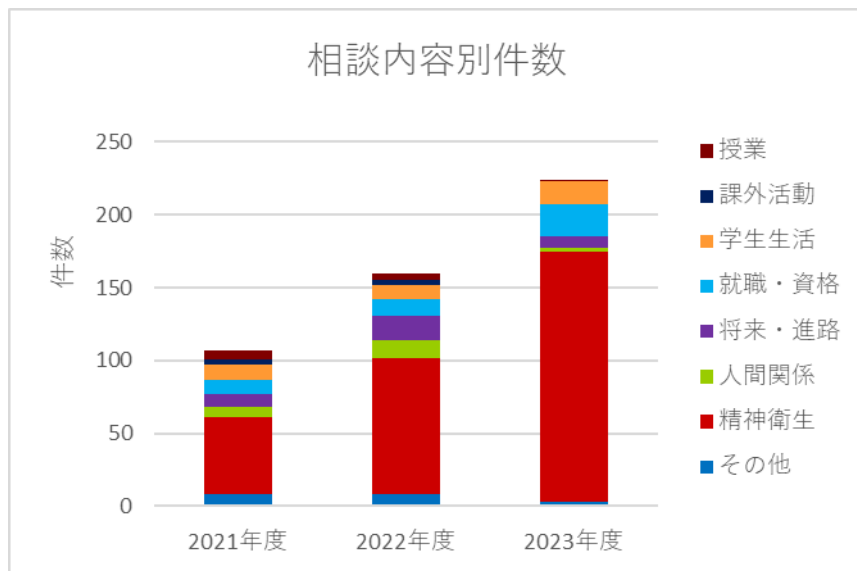
「QRコード」



2 活動

(1) 個別相談利用者データ

<相談内容別相談件数（延べ件数）>



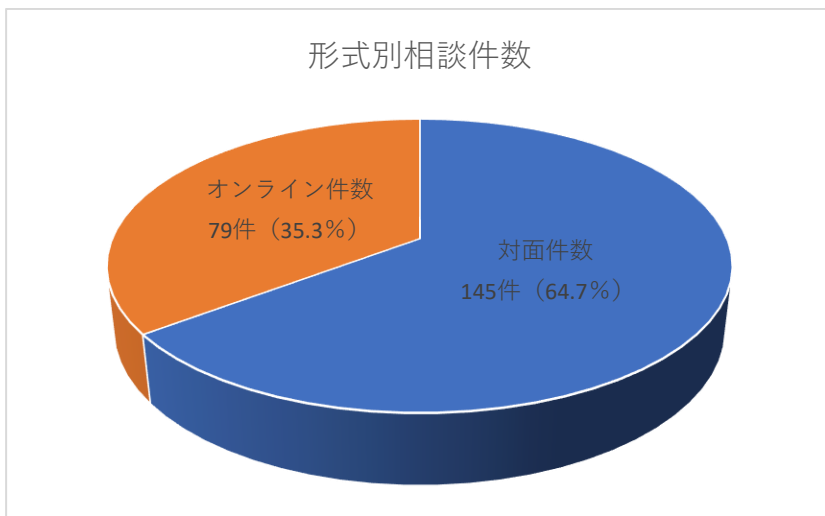
相談内容	2021年度		2022年度		2023年度		対前年度比 (%)
	延べ件数	構成比	延べ件数	構成比	延べ件数	構成比	
授業	6	5.6%	5	3.1%	1	0.5%	▲80.0
課外活動	4	3.7%	3	1.9%	0	0%	▲97.0
学生生活	10	9.3%	10	6.3%	16	7.1%	60.0
就職・資格	10	9.3%	11	6.9%	22	9.8%	100.0
将来・進路	9	8.4%	17	10.6%	8	3.6%	▲52.9
人間関係	7	6.5%	12	7.5%	2	0.9%	▲83.3
精神衛生	53	49.5%	94	58.8%	172	76.8%	82.9
その他	8	7.5%	8	5.0%	3	1.3%	▲62.5
合計	107	100.0%	160	100.0%	224	100.0%	40.0
相談者数	29人	—	43人	—	45人	—	—

●2023年度の個別相談件数は、224件で前年度比40.0%増えました。

●精神衛生関係は 172件で全体の7割以上（構成比76.8%）を占め最も多く、次いで、就職・資格関係が22件（同9.8%）、学生生活が16件（同7.1%）でした。

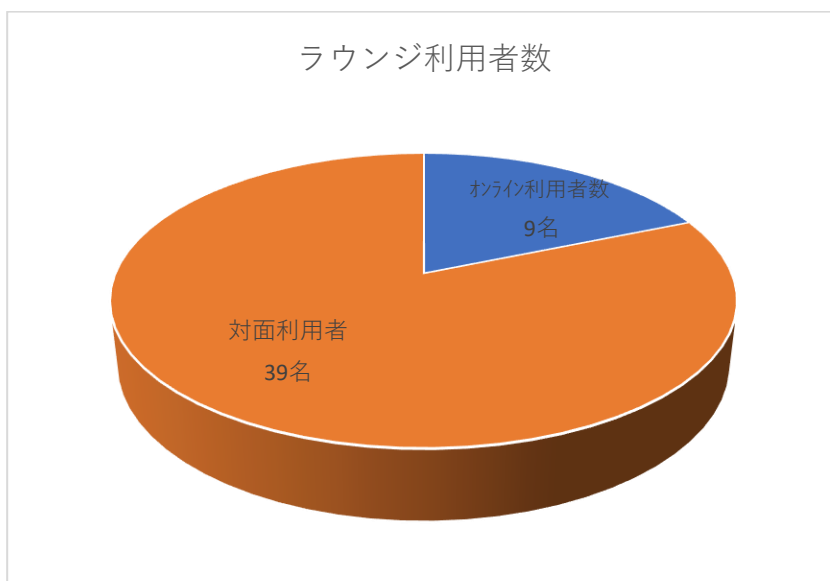
●前年度の相談件数と比較すると、就職・資格関係が前年度比100.0%増、次いで、精神衛生関係が82.9%増、学生生活関係が60.0%増であり、全体に占める割合上位事項の相談件数が著しく増えている傾向がみられました。

<形式別相談件数（延べ件数）>



- 2023年度の形式別相談件数は、全相談件数 224件のうち、対面相談 145件（64.7%）、遠隔相談 79件（35.3%）でした。

(2) ラウンジ利用者データ



- 2023年度は年間を通して10回ラウンジを開室しました。
- 年間利用者数（延べ人数）は48名で、そのうち対面ラウンジ利用者は39名、オンラインラウンジ利用者は9名でした。
- オンラインラウンジでは、交流も兼ねたイベントとして、「恋愛しなきゃダメですか?! パートII」というテーマで開催し、参加者9名で意見交換をしました。

(3) 啓発活動

性の多様性への理解を進めるための啓発として、センター蔵書とパネルの展示を1回、セミナーを4回行いました。

<パネル展示>

◆内容：生田キャンパスでのレインボーサポートセンター所蔵啓発図書・パネルの展示

- ・展示期間：2023年5月23日（火）～6月16日（金）
- ・展示場所：生田キャンパス 生田図書館
- ・概要：生田図書館の協力を得て、レインボーサポートセンターとの共通蔵書22冊の展示を行いました。図書にはコーディネーターや学生による書評を併せて展示しました。

パネル展は、前年度に駿河台キャンパスで展示したもので、「トランスジェンダーのリアル」と題して、トランスジェンダーの当事者により、トランスジェンダーの実際の姿を知ってもらうために作成された啓発冊子を抜粋してパネルとしました。

併せて、センター蔵書一覧表、開催予定のイベントポスターを掲出し、リーフレット、オリジナルクリアファイルを設置するなど、生田キャンパスでのセンターの周知活動としました。

生田図書館事務室の協力による「生田図書館バーチャル本棚」の利用効果もあり、多くの方に閲覧いただきました。

<セミナー1>

◆テーマ：学生が紹介する書籍DVDオンラインセミナー

- ・開催日時：2023年5月29日(月)12:40～13:25
- ・開催方法：ZOOMによるオンラインセミナー
- ・講師：明治大学在学学生5名
- ・対象者：学生・教職員
- ・参加人数：31人
- ・講演概要：明治大学の学生がお勧めの書籍・まんが・電子ブックを紹介する内容としました。各自が作成したP Pによる発表形式で行い、レインボーサポートセンター蔵書も紹介しました。

<セミナー2>

◆テーマ：恋愛しなきゃダメですか?! オンラインセミナー

- ・開催日時：2023年6月8日(木)12:35～13:25
- ・開催方法：ZOOMによるオンラインセミナー
- ・講師：中村 健氏 (As Loop メンバー)
三宅 大二郎氏 (As Loop メンバー)
- ・対象者：学生・教職員
- ・参加人数：100名（後日、希望者に動画限定公開…動画視聴申込者：211名）

・公園概要：アロマンティックアセクシャル(Aro/Ace)に関する基礎知識、Aro/Aceを自認する自身の体験、他者の認識と自認の葛藤、Aro/Aceの人との接し方・気を付けて欲しい事、Aro/Aceに関する調査結果の紹介、社会における今後の課題等をお話いただき、Aro/Aceの方達への理解を深めることができました。

<セミナー3>

◆テーマ：結婚の自由について考えるオンラインセミナー

- ・開催日時：2023年7月3日(月)12:35～13:25
- ・開催方法：ZOOMによるオンラインセミナー
- ・講師：
寺原真希子氏(弁護士:日本・NY、「Marriage For All Japan - 結婚の自由をすべての人に」代表理事)
松岡宗嗣氏(2018年明治大学政治経済学部卒業、一般社団法人fair代表)
- ・対象者：学生・教職員
- ・参加人数：25名(後日、希望者に動画限定公開…動画視聴申込者：85名)
- ・講演概要：2019年2月14日から始まった「結婚の自由をすべての人に」訴訟より5つの地方裁判所(札幌、東京、名古屋、大阪、福岡)で直近に出揃った各判決の解説、今後の行方と展望を踏まえ、一人ひとりが出来ることを考え、行動を起こすことの大切さをお話いただきました。

<セミナー4>

◆テーマ：誰かを傷つけないために～知っておきたい「多様な性のあり方」(LGBTQ+ & SOGIE 入門) オンラインセミナー

- ・開催日時：2023年12月7日(木)12:35～13:25
- ・開催方法：ZOOMによるオンラインセミナー
- ・講師：岩崎徳子氏(キャリアコンサルタント、公認心理師)
渡邊 歩氏(筑波大学人間系研究員、公認心理師)
- ・対象者：学生・教職員
- ・参加人数：45名(後日、希望者に動画限定公開…動画視聴申込者：72名)
- ・公演概要：セミナーは「多様な性のあり方」に関する専門家による正しい情報提供を目的とし、用語の説明(LGBT等、SOGIE、Ally他)と解説、気を付けたい言動やカミングアウトされた際に守るべき事柄、学校や職場などで少数者が抱えている悩みや、悩んでいる人に寄り添い理解するために必要な知識をお話いただきました。
具体的には、「正しい知識や社会情勢を知る事の大切さ」、「性別を限定しない表現の工夫」、「セクシュアリティではなく、その人個人(Gender Identity)として接する」等のアドバイスがありました。

(4) その他

<学外イベントに参加>

◆東京レインボープライド2023

- ・開催日時：2023年4月22日(土)～4月23日(日) 11:00～18:00
- ・開催内容：『“性”と“生”の多様性』を祝福する祭典として代々木公園にて開催されました。
(2日延べ動員数は約24万人)

University Diversity Alliance (UDA) のブースへレインボーサポートセンターのパンフレット及びオリジナルクリアファイルを設置、多数の方に手に取っていただきました。

◆「LGBTQ+インクルーシブキャンパスネットワーク」

- ・開催日時：2023年8月27日(日)
- ・開催方法(対面+オンライン) 各大学より自組織の取り組みや運営の報告/懇親会
- ・会場：早稲田大学早稲田キャンパス
- ・企画：早稲田大学学生ダイバーシティセンター GS(Gender& Sexuality)センター
- ・開催目的：近年、大学でのジェンダー・セクシュアリティやLGBT等学生への支援への取り組みが強化される中で、運営上でさまざまな困難や障壁が発生しており、各大学の体制や実践例を共有し、大学間でネットワークを構築することによりインクルーシブな体制や環境の構築に繋げることを目的として開催されました。

3 次年度に向けて

<課題>

- ・学生、教職員個々人の性の多様性に対する認識に温度差がある。
- ・外国語対応の個別相談体制が整っていない。
- ・センターが駿河台キャンパスにしか設置されていないため、対面ラウンジの利用者が限られている。その他、イベント開催など他キャンパスでの活動推進が課題である。
- ・ラウンジと個別相談の場所が同一であるため、ラウンジ利用が制限されることがある。
- ・センターは誰でも利用できる場所であることの認知度が低い。
- ・学生、教職員へのセンター蔵書の閲覧・貸出の利用推進。

<次年度に向けて>

- ・コーディネーターを増員し、個別相談枠を拡充する（週1日から週3日）
- ・性の多様性についての正しい知識の周知に加え、授業や窓口等で実際に学生が困っていることや悩みについて、学生・教職員に知ってもらうことが急務であり、取り組んでいきたい。
- ・センターが設置されている駿河台キャンパス以外のキャンパスからの参加も可能なオンラインラウンジや個別相談を推進していきたい。
- ・センターが設置されている駿河台キャンパス以外でのラウンジや個別相談限定開催の企画。
- ・他大学主催、外部イベントへの協力及び積極的な参加の検討。
- ・既に外国語対応を実施している学生相談室との連携も視野に、外国語対応の個別相談体制の整備に向けて検討を始めたい。

4 レインボーサポートセンター運営委員会委員・センター員等

2024年3月31日現在

	氏名	所属等
センター長	浜本 牧子	農学部 専任教授
副センター長・運営委員	岡 通太郎	農学部 専任准教授
センター員・運営委員	宮崎 イキサン	政治経済学部
センター員・運営委員	宮脇 梨奈	文学部
センター員・運営委員	浅沼 成人	農学部
センター員・運営委員	岸 磨貴子	国際日本学部
センター員・運営委員	山崎 健司	大学院
センター員・運営委員	山村 能郎	専門職大学院
運営委員	小島 信彦	農学部 専任准教授
運営委員	小野寺 幸子	学生支援部長
運営委員	須藤 弘樹	学生支援事務室事務長
運営委員	東 盛達也	和泉学生支援事務長
運営委員	幕内 達二	生田学生支援事務長
運営委員	丸山 忍	学生相談事務長
運営委員	藤嶋 利生	中野教育研究支援事務長
オブザーバー	松永 美佐寿	学生支援事務室特別嘱託職員
事務局	五十里 綾子	学生支援事務室
事務局	秋山 智美	学生支援事務室
事務局	大坂 久代	学生支援事務室派遣職員

5 レインボーサポートセンター運営委員会開催報告

	開催日	場所/開催形式	議題
第1回	7月13日（木）～ 7月19日（水）	書面開催 （メール審議）	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年度活動報告書について ・2022年度自己点検・評価報告書について ・2024年度学生部 長期・中期計画書及び単年度計画について ・夏季休業期間中の開室時間等について ・オンラインセミナーの実施について ・啓発図書の展示（生田図書館）について
第2回	10月23日（月）～ 10月28日（土）	書面開催 （メール審議）	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年度レインボーサポートセンター事業計画（案）について ・2024年度レインボーサポートセンター予算（案）について ・2023年度レインボーサポートセンター活動報告書の項目について ・10月25日対面ラウンジ（和泉キャンパス）開催予告 ・2024年度M-Naviプロジェクト応募受付開始について
第3回	3月27日（水）～ 3月29日（金）	書面開催 （メール審議）	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年度レインボーサポートセンター予算について ・2023年度活動報告及び2024年度活動計画について ・2024年度相談対応スケジュールについて ・レインボーサポートセンター蔵書について ・レインボーサポートセンター啓発活動について （1）教員ハンドブックへの「教職員向けLGBT等学生への対応ガイド」掲載について （2）オリジナルクリアファイル及びセンター紹介カードの増刷について

6 資料

明治大学レインボーサポートセンター規程

2020年1月29日制定

2019年度規程第18号

(目的及び設置)

第1条 明治大学（以下「本大学」という。）は、本大学の学生に対する多様な性に配慮した諸施策を推進することにより、性の在り方にかかわらず、すべての学生が適正に教育研究その他の活動を行うことのできる環境の整備及びあらゆる多様性を受容・尊重できる価値観を有する人材の育成に資することを目的として、学長の下に明治大学レインボーサポートセンター（以下「センター」という。）を設置する。

(事業)

第2条 センターは、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 多様な性に関する諸活動の企画・立案及び実施
- (2) 多様な性に関する相談・助言
- (3) 多様な性に関する学内外の関係機関・部署との連絡・調整
- (4) 多様な性に対する理解を深めるための啓発活動
- (5) 多様な性に関する情報の収集、調査・分析及び発信
- (6) その他センターの目的達成に必要な事業

(組織)

第3条 センターは、次に掲げる者をもって組織する。

- (1) センター長1名
- (2) 副センター長1名
- (3) センター員6名以内

(センター長)

第4条 センター長は、学長の命を受けてセンターの業務を総括し、センターを代表する。

- 2 センター長は、副学長のうちから、学長が指名する。
- 3 センター長の任期は、2年とする。ただし、補欠のセンター長の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 センター長は、再任されることができる。

(副センター長)

第5条 副センター長は、センター長を補佐し、センター長に事故あるときは、その職務を代行する。

- 2 副センター長は、副学生部長のうちから、センター長が指名する。
- 3 前条第3項及び第4項の規定は、副センター長の任期及び再任について準用する。

(センター員)

第6条 センター員は、センター長の命を受け、センターの目的達成に必要な業務を遂行する。

- 2 センター員は、専任教員のうちから、センター長が指名する。
- 3 第4条第3項及び第4項の規定は、センター員の任期及び再任について準用する。

(運営委員会)

第7条 センターの運営に関して、次に掲げる事項を審議するため、センターに運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

- (1) 第2条に掲げる事業に関すること。
- (2) センターの管理・運営に関すること。
- (3) センターの予算及び決算に関すること。
- (4) その他委員会が必要と認めたこと。

(運営委員)

第8条 委員会は、次に掲げる運営委員（以下「委員」という。）をもって構成する。

- (1) センター長
- (2) 副センター長
- (3) センター員
- (4) 学生相談員長
- (5) 学生支援部長
- (6) 学生支援部学生支援事務長，和泉学生支援事務長，生田学生支援事務長及び学生相談事務長並びに中野キャンパス事務部中野教育研究支援事務長

2 委員の任期は、職務上委員となる者を除き、2年とする。ただし、任期途中に交代する場合は、前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任されることができる。

(会議)

第9条 センター長は、委員会を招集し、その議長となる。

2 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開き、議決することができない。

3 委員会の議事は、出席委員の過半数をもってこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 委員会は、必要に応じて、委員以外の者を出席させ、意見を聴くことができる。

(ワーキンググループ)

第10条 センター長は、センターの業務を遂行するため、必要に応じて、事案ごとにワーキンググループを置くことができる。

2 ワーキンググループの運営に関し必要な事項は、センター長が委員会の同意を得て、これを定める。

(事務)

第11条 センターに関する事務は、学生支援部学生支援事務室が行い、学生支援部和泉学生支援事務室，生田学生支援事務室及び学生相談事務室並びに中野キャンパス事務部中野教育研究支援事務室がこれに協力するものとする。

(規程の改廃)

第12条 この規程を改廃するときは、委員会の議を経なければならない。

(雑則)

第13条 この規程の施行に必要な事項は、委員会の議を経て、センター長がこれを定める。

附 則

(施行期日)

1 この規程は、2020年2月1日から施行する。

(任期の特例)

2 この規程の施行後、最初に任命されるセンター長、副センター長及びセンター員の任期は、それぞれ第4条第3項本文、第5条第3項及び第6条第3項の規定にかかわらず、2020年3月31日までとする。

(通達第2670号)

発行 2024年6月
明治大学レインボーサポートセンター